

【基本集計 平成22年1～3月期平均】

結果の概要

[全国]

- ・ 就業者数は6203万人と、前年同期に比べ64万人の減少
- ・ 完全失業者数は332万人と、前年同期に比べ28万人の増加
- ・ 完全失業率（原数値）は5.1%と、前年同期に比べ0.5ポイントの上昇

[地域別]

- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、中国及び四国を除くすべての地域で減少，中国及び四国は同数
- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると，南関東，北関東・甲信，東海，近畿及び九州・沖縄で増加，北陸及び四国は同数，北海道，東北及び中国は減少
- ・ 完全失業率及び対前年同期ポイント差は，次のとおり

北海道	5.2% (0.4ポイント低下)	東海	4.4% (0.5ポイント上昇)
東北	5.8% (0.6 ")	近畿	5.9% (0.9 ")
南関東	4.9% (0.7ポイント上昇)	中国	4.2% (0.5ポイント低下)
北関東・甲信	4.7% (0.7 ")	四国	5.1% (0.1 ")
北陸	4.3% (0.1 ")	九州・沖縄	5.6% (0.6ポイント上昇)

図1 地域別完全失業率

